



津山市長 中尾 嘉伸

新年明けましておめでとうございます。

みなさまにおかれましては、夢と希望に満ちた新春を健やかにお迎えのことと心からおよろこび申し上げます。

さて、本市では、津山城築城400年というまことに記念すべき年を迎え、4月からさまざまな記念事業を展開して津山からの情報発信や誘客を図りますとともに、多くの市民のみなさんが輝ける歴史と文化を再認識し、心豊かに学習を重ね、充実感を味わっていただける年にしたいと強く願っております。

正念場を迎える市町村合併につきましては、地方分権に的確に対応できる能力と体力を兼ね備えた10万都市の実現をめざして協議を進めるほか、来年に迫った「晴れの国おかやま国体」の成功に向け、市民総参加のもと万全の体制を整えてまいります。

市街地再開発ビル「アルネ津山」の経営再建や総合ごみ処理センターの建設など懸案の課題も山積しておりますが、これらの早急な解決と特色ある中核拠点都市づくりに向け、「自分たちのまちのことは自分たちで考え、ともに自分たちの汗を流してつくる」という「共創と協働」の理念を掲げ、健全で活気に富む新津山市をめざしてまいりますので、今後とも格別のご理解とご協力をお願い申し上げます。

みなさまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



津山市議会議長 森 西 順 次

市民のみなさま、あけましておめでとうございます。

私は、昨年5月、市議会議員選挙後召集された臨時市議会において、第42代津山市議会議長に就任いたしました。身に余る光栄であり、感謝に堪えない次第でございます。

私といたしましては、議会の円滑な運営と市民福祉の向上のため努力を傾注してまいりました。幸い、市民各位の深いご支援とご協力を賜り、その意とするところをいささか達成することができました。このことに対しまして、心から感謝の意を表する次第でございます。

ご承知のとおり、景気低迷が続く中、本市においても解決すべき課題が山積しております。それらの解決を図ることは、市政を担う私どもに課せられた責務であり、市民みなさまのご期待にこたえられるよう決意を新たにいたしております。

どうか本年も相変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。